

サクラソウ日記

自学ノート提出数累計
708冊(381人)12/22 現在
文責 校長 宮脇 真一

本日で、冬休み前の授業を終わります。今週は5年生が生活数理の学習の中で、大津高校サッカー部にエールを送る姿がKKTで報道されました。子どもたちの発想力・行動力とそれを支える先生方の企画力・指導力に感謝します。

25日には、本校から5名の児童有志と先生方が、イオン大津店前で歳末募金活動に参加します。午前11時から11時30分までの予定です。もし、買い物に出かける予定がある方は、一声かけて応援のご協力をお願いします。



春を待つ
(令和4年12月23日撮影)

「自信を育む」～冬休み前集会にて～

本日の集会では、10月の始業式での話を確認し、冬休みの生活について話しました。

1 「大津町三つの約束」の確認

あいさつをする→今朝、寒い中さわやかな挨拶7割。寒そうな挨拶3割。
時間を守る →時間を意識することで、相手を大事にすることにつながる。
人の話を聴く →自分の考えは、相手とのやり取りの中で整理されていく。

2 「自分の限界を広げる」こと

- ・一昨日の大津高校との交流の話題から。
→夢の実現のためには「考える」を習慣化すること。
- ・「自分の限界を広げる」ために必要なこと（自学ノート提出数）
継続的な取組、一度始めたら簡単にやめない。できない日があっても、できなかったことを責めず再スタートを切る気持ちが大事。人は強い面もあれば弱い面もある。自信につながるための工夫（書いておく、人に宣言する）をしよう。始業式でも話したことで、物事には「自分の力で頑張れる限界」と「他者ととも頑張れる限界」がある。発表が上達するのは、聴いてくれる仲間がいるおかげ。そんな学びがそれぞれの教室で展開できていると担任の先生から聞いてうれしく思う。

3 「家族・周りの人への感謝」を伝えよう

毎日学校に送り出してくれる家族、自学と一緒に取り組んでくれる家族、愚痴を聞いてくれる家族。大人も子どもも周りの人の力があって、毎日を過ごしている。
私も、大事な大津小学校の子どもたち、先生方、家族に力をもらいながら毎日を過ごしている。お正月に向かうこの時期は一年の節目。感謝の気持ちを伝えたい。
お互いに命を大切に、年明け元気な姿で会いましょう。

おめでたい話

小学生の『税に関する作品』（主催：菊池地区納税貯蓄組合連合会）小学校書道の部で、本校から次の5名が菊池郡市の入賞作品に選ばれ、表彰状が学校に届きましたので、校長室で表彰の伝達式を行いました。おめでとうございます。

1年 山本 現介さん 2年 上瀬戸 芽吹さん 3年 後藤 りりあさん
4年 松本 結衣さん 5年 石垣 美結さん